

★笑顔絶やさず、親切・丁寧な対応を心掛けています★

県民の生活に直結する仕事なので
ミスのない正確な仕事がモットーです！

職 種： 警察事務職
所 属： 運転免許課行政処分係
採用年度： 平成24年度採用



Q 職員を志望した動機は？

奈良県で生まれ育ち、お世話になったため、「郷土の役に立ちたい、恩返しをしたい」という気持ちを持っており、県民の安全と安心を守る警察業務を行政面からリードする仕事に魅力を感じ、志望しました。

Q 担当している仕事内容は？

運転免許の効力の停止や取消しに関することを扱う行政処分係として主に交通違反者の切符審査を担当しています。また、日曜日の運転免許証の更新業務にも携わっています。GW、お盆等に運転免許証の更新者が増え、正月明けには運転免許課に千人を超える来庁者が訪れることもあります。限られた人員の中で、職員一人一人が今すべきことを十分考え、常に県民のためになる活動を行っていく必要があると感じています。

Q 仕事のやりがいは？

交通事故防止のために警察官が交通指導取締りを行った交通切符を厳正に審査した上、量定基準に則った処分を速やかに執行することで、悪質ドライバーを排除し、交通事故のない安全な街づくりに貢献できることが大きなやりがいと使命感に繋がっています。

Q 仕事で苦勞したことはありますか？

警察署での勤務経験がなく、実際に第一線の警察官がどのような活動を行っているのか分からない部分も多く、苦勞することがあります。経験豊富な上司や先輩方に助けをいただきながら、日々勉強し必要な知識を得られるように努力しています。

Q 職場の雰囲気はどのようなですか？

勤務年数も浅くまだまだ分からないことが多いですが、上司の方々は理解できるまで丁寧に仕事を教えてくださいました。周りの方は皆さん優しいですし、また、効率よく仕事ができるように係全体で協力し合える連帯感もあり、とても良い雰囲気の中で仕事をさせていただいています。

Q 入庁前と入庁後のギャップはありましたか？

入庁前は一般的な事務作業を担当するものと思い込んでいましたが、実際は、交通切符の審査、各係の調整、窓口対応等、県民の方と接する機会も多くあり、縁の下の力持ちとしてではなく、「自分が奈良県を守るんだ」という強い信念と気迫を持って、警察業務の一翼を担っていく姿勢が必要です。

Q 奈良県職員になって良かったことは何ですか？

警察職員の仕事は、自分の生まれ育った住みやすい奈良県の治安を警察官と共に維持していることが実感でき、本当に良かったと思います。

Q 休日の過ごし方は？

家族と過ごすことが一番多いです。買い物に行ったり、公園で子どもと一緒に遊んだりしています。趣味のバドミントンで友人と共に汗を流して楽しむこともあります。休日に心身をリフレッシュして気持ちを切り替え仕事に備えています。

Q 採用試験対策はしましたか？

筆記試験は出題科目が多くて大変でしたが、専門学校で苦手な分野を繰り返し勉強しました。面接試験では自分の性格や奈良県についての理解を深めることから始めました。本番で自分の思いをありのまま伝えられるように、家族や友人の協力を得て何度も模擬面接を行いました。おかげで本番はあまり緊張せずに面接を受けることができました。

【Message】

警察事務職は幅広い内容の仕事ができる職業です。皆さんも安全を担う仕事に携わるというやりがいを感じる仕事に必ず出会えると思います。

“日本一安全で安心して暮らせる奈良の実現”を目指して私たちと共に頑張りましょう。

